

Campus Life 130

September 13, 2023 No.130

<http://www.hosei.ac.jp>

アツい!! 多摩キャンパス!

対面授業も増え、多摩キャンパスに学生が戻ってきました。春学期は、4月に「新入生歓迎祭」、5月に「スポーツフェスティバル」、7月に「多摩夏祭り」を開催し、多くの学生が参加しました。コロナ前と同じくらいの人数が参加し、多摩キャンパスに活気が戻ってきました。そんな「アツい」多摩キャンパスの様子をお楽しみください!

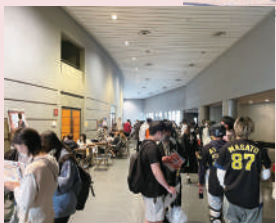
- 1面 春学期イベントフォト
- 2面 スポフェス実施報告
- 3面 学生センター長からのメッセージ、学生センターからのお知らせ
- 4面 多摩祭のお知らせ、編集後記

新入生歓迎祭 4 / 4 6

在学生在が新入生の入学を祝い、歓迎しました!

サークルや体育会等がブースやパンフレット、チラシ等で活動紹介を行い、学生生活の楽しさを伝えました。

今年は延べ800名の学生が参加し、授業開始前からとても賑わっている様子が見られました。



ブース企画

ブースでは、88団体と、多くのサークル・体育会等が団体紹介を行い、新入生は熱心に話を聞いていました。

ステージ企画

円芝ステージでは、ダンスサークルや音楽サークルがパフォーマンスを行い、実際の活動を紹介しました。

多くの学生が立ち止まって、パフォーマンスを観ていました。



スポーツフェスティバル 5 / 19

多摩キャンパス開設以来、毎年恒例の新入生歓迎を目的としたイベント、通称「スポフェス」です。スポーツフェスティバル学生実行委員と教職員が協働し、創り上げています。今年のテーマは「スポーツで広げよう心の輪」。ゼミやサークル、仲良しグループ等で参加し、心の輪が広がったイベントとなりました。



フットサル



ソフトボール



当日はお屋前から雨天となり、フットサル、ソフトボールは途中中止となってしまいました。フットサルはリーグ戦のみ、ソフトボールは1回戦のみとなり、延期を求める声も多く上がりました。



ドッジボール



バレーボール



卓球



パフォーマンス

ドッジボールでは、体育会の学生チームの上級生と下級生で決勝対決、バレーボールでは異なるバレーサークルの決勝対決など、見ごたえのある試合ばかりでした。卓球は1年生の参加がとても多く、さまざまな交流がありました。パフォーマンスはK-POPダンスサークルセンギと応援団がパフォーマンスを行い、スポフェスを盛り上げました。



スポフェス学生実行委員種目



スポフェス学生実行委員は「フレスコボール」「フリスビーストラックアウト」「輪投げ」の3種合計点数を競う、簡単に参加できる種目を企画しました。

当日の様子は次ページで詳しく!

多摩夏祭り 7 / 4 6 7



1日目は音楽団体によるステージ企画、カメラ部による展示企画を行いました。

2・3日目はステージ企画・展示企画のみならず、縁日企画や屋台企画、浴衣企画も実施し、夏を感じるイベントとなりました!

縁日企画

縁日企画では、射的・輪投げ・福引きが行われました。授業終わりの学生がフラッと立ち寄れる企画で、多くの学生が参加し、景品をゲットしていました。

射的と輪投げに参加すると、屋台企画の割引券がもらえるのと同時に、福引きができました。福引きでは、ホットサンドメーカーなど、豪華賞品も!



A棟ステージ企画

A棟ステージでは、軽音サークルよせがに、Free Music Society、ダンスミュージック研究会、Jazz Study Clubの4団体がライブを行いました。



センタープラザステージ企画

センタープラザでは、吹奏楽サークルVoice of WindsやダンスサークルGroovy、センギがパフォーマンスを行いました。



屋台企画



屋台企画では、ホーセイノベーションクラブによるドリンク販売やヘナタトゥーを企画しました。

当日は浴衣、甚平の貸し出しをして、夏祭りを楽しみました!



展示企画



展示企画では、カメラ部による夏らしい写真が展示されました。

〇〇があったらもっと楽しいイベントになるという意見を募集しています!
フォームから回答してください!

よろしく
おねがい
します。



意見募集フォーム

第40回スポーツフェスティバル開催しました!

スポフェス学生実行委員長からの言葉と当日の様子をお楽しみください!

延べ約1,300名が参加しました!

スポフェス参加学生の声

楽しかった!という声とともに以下のような要望もありました。多かった要望についてコメントとともに紹介します!貴重なご意見、ありがとうございました。

雨天中止の判断が早すぎる!

濡れた芝の上での競技はケガのリスクが上がりますし、雨天でのグラウンド利用や用具使用はその後の練習や授業で支障が出るのが分かっています。

また、施設利用時間の延長となる一時中断・再開の運用も難しいところです。

ドッジボール引き分け時、ジャンケン以外の方法で決着をつけたい!

今年度は2セット制としていましたが、1セットの時間を短縮して3セット制にする等、他の方法も含めて検討します。

なるべく同学年で当たるようにしてほしい!

少なくとも初戦は、できるだけ1年生同士での対戦となるよう、組み合わせの際に配慮します。ただし、チーム数によっては例外が出ることもあります。

ソフトボールでホームランが多すぎた

ホームランラインを広げることはコート数を確保する関係上難しいですが、ラインを超えた場合は、ホームランではなく、2ベースヒットにする等、より接戦になる運用を検討します。



ドッジボール優勝・準優勝チーム



バレーボール優勝チーム



種目

- ・フットサル
- ・卓球
- ・ソフトボール
- ・パフォーマンス
- ・ドッジボール
- ・学生実行委員種目
- ・バレーボール
- ・体育会交流種目

PICK UP スポフェス! 体育会学生交流種目

新種目!

今年は初めて多摩キャンパスで活動する体育会と協力し、交流種目を開催しました! 普段、あまり関わりのない体育会学生とスポーツを通して交流し、盛り上がりました。馬術部との交流種目「ふれあいポニー」は、残念ながら雨天中止となりましたが、サッカー部・ラグビー部が参加しました。



体育会サッカー部は、PK対決や交流試合などを行いました。フットサルが雨天途中中止となり、もっと動きたい!という学生が多く参加していました。実際にJリーグに内定している選手とプレーするという貴重な体験となりました。交流試合の後には、Jリーグ内定選手のサインを求める学生もいました。

体育会ラグビー部は、ラグビーボールでのストラックアウトやタックル体験などを行いました。初めて、ラグビーボールを手に取ったり、タックル体験する参加学生も多く、難しいながらも楽しんでいる様子が印象的でした。普段あまり関わることの無い体育会学生との交流でしたが、とても盛り上がりました。



スポフェス学生実行委員より

来年のスポフェスについてご意見ください!

「〇〇してほしい!」「〇〇があればもっと楽しくなる!」などいただいたご意見を参考に、次年度以降のスポフェスに活かしていきます! 右のQRコードよりフォームの回答をお願いします。



Google フォーム

スポフェス学生実行委員募集中!

現在、1年生13名、2年生5名、3年生2名の計20名(男女比3:1)で活動しています。毎週昼休みにミーティングをし、スポフェスや秋のスポーツイベント「すばたま!」の企画・運営をしています! そのほか、多摩祭などのイベントにも参加予定です。興味のある方はX(旧Twitter)のDMからご連絡ください!



X(旧Twitter)



当日の様子はYouTubeでも公開しています! ぜひご覧ください!



YouTube

今年も多摩キャンパス毎年恒例の新生歓迎行事であるスポーツフェスティバルが5月19日(金)に開催されました。当日はお昼頃に雨が降ってきてしまい、屋外競技が中止になってしまいましたが、延べ1,300人近くの方に参加していただき、無事に開催することができました。参加者の皆さん、運営に関わってくださった皆さん、教職員の皆さん、ご協力ありがとうございました。WithコロナからAfterコロナの時代に入り、マスクを取っての活動が徐々に増えてきている中、今回のスポーツフェスティバルでは皆さんの楽しそうな表情をたくさん見ることができ、やりがいを感じることができました。また、種目数もコロナ前と同程度まで戻すことができ、各種目・各会場から大きな歓声が聞こえてきて、盛り上がりを感じることができました。

さて、第40回スポーツフェスティバルのテーマは「スポーツで広げよう心の輪」でした。このテーマは、新入生はもちろん、2・3年生もスポーツを通じて交流を深めてもらいたいという思いを込めて設定しました。また、このテーマに関連して、輪投げなどの競技を実行委員種目として実施しました。皆さんが今回のスポーツフェスティバルを通して、交流の輪を広げ・深めることができたら幸いです。

今年から実行委員の運営形態が大きく変わり、今まで以上にスポーツフェスティバルに関わることができるようになりましたが、初年度ということもあり、たくさんの課題も見つかりました。

来年度以降も、参加して良かったと思っただけのようなスポーツフェスティバルを開催できるよう、実行委員一同努力して参りますので、是非ご参加・ご協力をよろしくお願いいたします!

合わせて、今年度から12月頃に学生実行委員主催の気軽に参加できるイベント「すばたま!」を開催する予定です。詳細は決まり次第、公式X(旧Twitter)で投稿していく予定です。こちらもお参加お待ちしております!



スポーツフェスティバル 学生実行委員長 社会学部3年 寺濱 薫紀

多摩学生センター長からのメッセージ



多摩学生センター長
社会学部教授 大崎 雄二

4月から多摩学生センター長、多摩学生相談・支援室長を拝命しました。そう、キャンパスでゴミを拾ったり、あちこちでいきなり話しかけてくるあの変なオッサンです。どうぞよろしくお願いします。

どうですか？この『Campus Life』130号、これまでと少し違う雰囲気でしょう？いきなり「アツい！」だなんて。みなさんがよく使っている「アツい！」をチャッカリ拝借しました。手に取って読んでくれる人を一人でも増やしたいからです。一緒にこの多摩キャンをほんとうに「アツく」してくれる人たちと話したい、動きたい、そして「いい仕事」をしたいからです。

新生活歓迎祭、スポーツフェスティバル、多摩夏まつり、「コロナ」がつくった3年間の空白をみんなできっちり埋め、「コロナ後」の新しい形としてみごとに再生、創造してくれました。1面と2面で紹介しましたが、とても全部書ききれませんでした。私はキッチリ仕切ってくれた学生実

行委員のみなさんに「私が会社の人事担当者だったら、全員にすぐに内定を出します！」と、にわかづくりの「多摩学生栄誉賞」を贈呈しました。ほんとうにどうもありがとうございました。

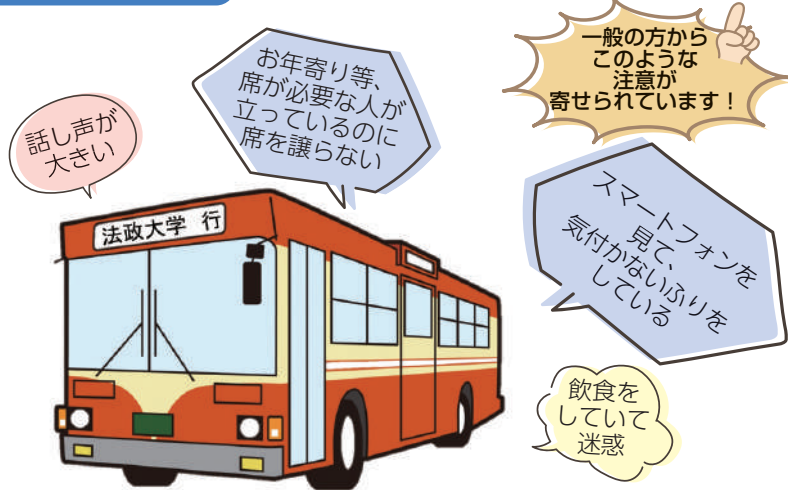
次は多摩祭。前例にとられることなく新しい「『コロナ後』の祭り」をつくっていくことができるよう、しっかり応援、支援しています。4面の予告をご覧ください。とってもとっても楽しみです。

につきコロナで私たちの生活や社会はすっかり“reset”されてしまいました。そんな「奇禍」を「奇貨」として、「新しい多摩キャンパス」をつくるのが私たちひとりひとりの使命です。アイデア、スタッフ、どんなことでも大歓迎です。多摩キャンの主人公は、そう、学生のみなさんなのでから。私はみなさんの「執事」。しっかり働きます。

そうそう、私も40年以上前は好奇心いっぱい留学生でした。中国、韓国、台湾で学びました。そのとき受けたご恩を、今度は留学生のみなさんに「恩送り」していきます。우리 대학, 모두의 타마로향시다. 如有什么问题, 随时与我们联系. 千萬別客氣. 有話就說吧. Cơ sở Tama là một ngôi nhà chung cho tất cả mọi người. Let's strive to make Tama the best campus in Hosei !

通学時のマナー、あなたは気を付けていますか？

バスマナーについて



神奈中バスや京王バスは、法大生・教職員のみならず、地域の方など一般の方も乗車しています。誰もが心地よく乗車できるように、以下のことを意識してください！



路線バス内での飲食について・・・

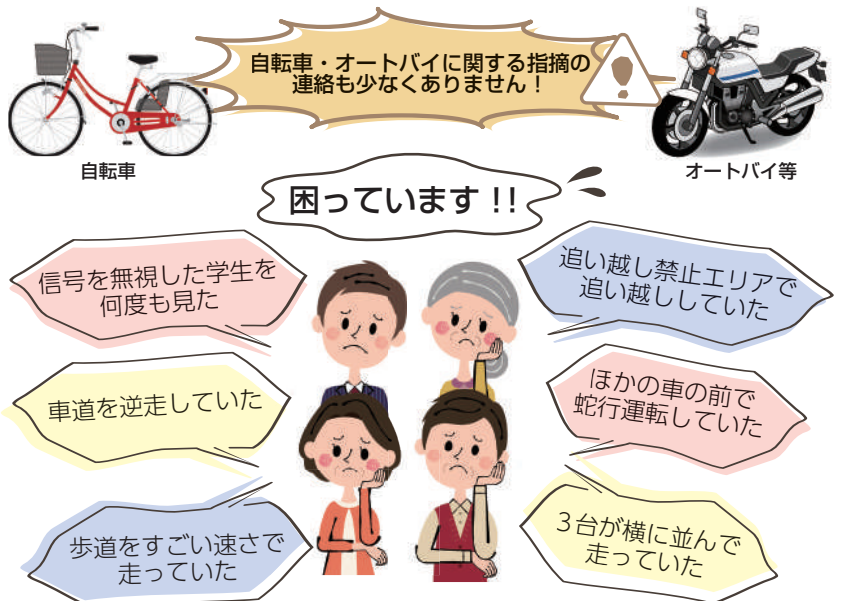


路線バスの利用者は本学学生だけではなく、他の利用者に迷惑をかけないというのが最低限のマナーです。飲食することによってにおいだったり、座席に食べ残しが残る、音を立てて食べるなど不快な気配を与える可能性があります。また、こぼれる可能性のあるもの、他人の服に付着する可能性のあるものも問題です。

通学バスは長くても30分程度、のど飴や必要な水分補給程度にとどめましょう。

自転車・オートバイ等マナーについて

多摩キャンパス周辺は坂も多く、スピードが出やすくなります。地域の方も多く通行していますので、危険な運転はせずに、安全運転を心がけてください！



交通ルールを無視した運転は事故に直結します！

交通事故を起こしてしまった場合、以下のような責任を負うことになります。

- ① 刑事上の責任・・・懲役、禁固刑等
- ② 民事上の責任・・・損害賠償等
- ③ 行政上の責任・・・免許の取消や停止等



交通ルールを守って、安全運転しましょう!!

タイヤの空気圧は適正に！

駐輪場では、タイヤの空気が少なくなっている自転車をよく見かけます。空気が足りないと乗り心地がわるいだけでなく、運転中にパンクするリスクが増えます。タイヤの空気圧は適正に。



空気入れは、EGG DOME 2階多摩学生生活課で貸し出しをしています。

ヘルメットをしよう！

2023年4月1日より、自転車乗車時はヘルメット着用が努力義務となりました。

ヘルメットを着けることで、万が一事故となったときに、重大なケガに繋がる可能性が少しでも減ります。自分の未来を守るためにも、ヘルメットを着用し安全に運転しましょう。



多摩祭とは？ 第76回 多摩祭 開催！！

#多摩たまらん

法政大学多摩キャンパスの大学祭です。今年で第76回を迎える多摩祭は正式名称を「自主法政祭多摩地区」といい、学生が主体となり、地域の方々と一緒に創り上げていく「お祭り」です。その最大の特徴は、学生の「自主性」によって企画・運営がなされているというところにあります。

近年では多摩の地域性を活かした独自の祭りを目指しています。学生のやりたいことを1つ1つ熱意を持って創り上げていくこと、そしてそれが集まったものが多摩祭の姿です。

今年の企画は？ ※一例です。



2023年

10月14 Sat - 15 Sun

@法政大学多摩キャンパス



屋台企画

屋台企画では、多くの学生団体、地域のお店が出店します。

焼きそばやポテト、ノンアルコールなどさまざまな屋台が毎年出店されます。



縁日企画

縁日企画では、子どもから大人まで楽しめる企画です。

昨年は射的やフリーキックを行い、多くの人が参加しました。



どうぶつえん企画

多摩ならではの企画です。名物はアヒルレースで、ヘビやヤギ、カメなど多くの動物が来ます。



教室企画

教室企画では、音楽団体によるライブやスポーツサークルの体験会、作品の展示会など、さまざまな企画が実施されます。



花火企画

多摩ならではの企画です。2日目の夜に、“エモい”音楽とともに打ち上げられる花火はとても感動します。

ぜひ最後に花火をみて、思い出に残る多摩祭にしませんか？



ライブ・エンターテイメント企画

経済学部棟ステージや大教室 B 棟では、お笑い芸人やアーティストを招いたトークショーやライブ企画も行われます。

昨年はネゴシックス、インディアンズ、スクールゾーンによるお笑いライブ、石川界人によるトークショー、小林私によるアーティストライブが行われ、とても盛り上がりしました。

●アーティストのみなさんも多摩祭の企画を楽しんでいました。

BBQ キャンパス内でできるって知ってました？



多摩キャンパスならではの楽しみと言えば BBQ。実は「経済学部食堂テラス」「EGG DOME テラス」「ひだまり広場」の3カ所もあります。ゼミ等で交流を深めませんか？

Q1 どこで申し込みますか？

EGG DOME 2 階の多摩学生生活課で申し込みます。

火気使用中は教職員の立ち合いが必要です。

詳しくは大学ホームページ (EGG DOME) をご確認ください。

大学 HP



Q2 気を付けることはありますか？

●炭に火を付けるためには着火剤は必須！

炭も小さいものを最初に置き、火が通ってから徐々に大きいものにします。着火剤が無く、火おこしが上手くいかず、火を付けるのに1時間以上かかった団体も・・・。

●途中から着火剤を足したり、アルコールを吹きかけたりしないこと！

一気に火が広がり、たいへん危険です。福岡県では今年、重大な死亡事故が起きています。

●終了時は火の始末を正しく行うこと！

火消し壺に水を張り、炭を入れて、しっかりと蓋を閉めましょう。

●ゴミはきちんと分類すること！

生ごみのゴミ箱に割りばしや串が含まれていることがよくあります。回収業者さんがたいへんなので、きちんと分類しましょう。

●飲酒は 17:00 から！ 未成年者は飲酒厳禁。

BBQシーズンの6月～10月は、とても暑く熱中症の危険性があります。お酒は脱水症状を引き起こしやすいので、こまめに水やスポーツドリンクを飲む等、体調にも十分注意してください。

※ひだまり広場は不可



BBQの際に、カセットコンロの持ち込みが可能になりました！
食材は自分持ち込みも可能です！

使用時には教職員の立ち合いが必要です。仮予約の際に、利用方法を申し出てください。食材、炭等は、EGG DOME 2 階のスローワールドカフェでの予約も可能です。値段や食材の詳細については、直接スローワールドカフェにお問い合わせください。

毎年、盛り上がる多摩祭。
今年もしっかり準備中です。
皆さまのご来場、
お待ちしております。

多摩祭の詳細はホームページ、各種 SNS からご確認ください。



Instagram



X (旧 Twitter)



ホームページ



編集後記

この「キャンパスライフ」130号が発行される頃には、夏休みも終わり、秋学期の授業が始まりますね。皆さんは、夏休みをどのように過ごされたのでしょうか？

よく学生から、大学教員も長い夏休みを取れるのかと尋ねられることがあります。授業がない期間こそ、大学教員の本業でもある研究を進める重要な時期となります。多くの大学教員が授業期間外の時期に調査研究を行ったり、学会に参加したり、授業期間中とはまた違った活動をしています。

ここ数年は、バーチャルのみで開催される学会も多かったのですが、今年は4年ぶりに国際会議がハイブリッド開催され、私も現地参加してきました。デンマークで開催された国際会議で、久しぶりの長距離フライトや時差ぼけ、気温差などで、体力的には非常に疲れましたが、バーチャルでの参加よりも充実したものだと感じています。コロナの影響で、皆さんもなかなかできなかったことが多くあったのではないかと思います。今年の皆さんの夏休みが、これまでよりも充実したものであったことを願っています。

社会学部准教授 橋爪絢子